



▲村民の安心をクリニックが支えます

**安心をまたここから
クリニック再開**

9月1日、震災後から診療を休止していた「いいたてクリニック」が5年2か月ぶりに再開しました。

同日に行われた再開式では、指定管理者の社会医療法人秀公会 樋口郁夫理事長が「村民の皆さんが安心して帰村できるように、村の医療を支えていきたい」とあいさつを述べました。

村と秀公会は平成25年6月にクリニック再開に関する協定を結んでいたことで、医師確保ができ、早期再開となりました。

待ち望んだ1日

再開初日に受診した庄司隆棟さん・喜久江さん（関根・松塚）夫婦は「再開の話聞いた時から、本当に楽しみでした。病气やケガをした時に診てもらえると思うと安心します」と笑顔を見せていました。

クリニックでは、再開に合わせて全館クリーニング、電子カルテの導入を行いました。当面は、週2回午前中のみの診療となりますが、今後の状況を見ながら段階的に診療日・時間の見直しを進めていきます。



▲秀公会スタッフが5人体制で勤務します



いいたてクリニック

〒960-1803
飯館村伊丹沢字山田380（村役場向かい）
☎0244-68-2277

- 診療科… 総合診療科
- 診療日… 毎週火曜日・木曜日
- 診療時間… 午前9時から正午
- 受付時間… 午前8時30分から午前11時30分

心も、自分も大切に。～ 教えてくんちえ 堀先生 ～

村民の皆さんからの相談に、精神科医の堀有伸先生がお答えします。

相談：心療内科や精神科の薬を飲むと、ずっとやめられなくなるのですか。

堀先生：「早く強く効果を実感する薬」は依存しやすく、「ゆっくりとじわじわと効いてくる薬」は依存が生じにくい傾向があります。例えば、抗うつ薬は定期的に飲み始めてから効果が出るまでに2週間～1か月かかります。ゆっくりと脳や神経の働きを整えてくれ、1回飲んだだけではほとんど変化を感じられないので、依存はほとんどありません。反対に、飲んですぐに「不安がやわらいだ」「寝付くことができた」という薬の長期の使用には注意が必要です。そのような場合、薬以外に不安を紛らわせる手段（深呼吸など）を練習したり、依存しにくい薬への変更を考えたりしてください。

心の健康相談についてのお問い合わせは、健康福祉課健康係（いちばん館内）☎0244-42-1638まで



精神科医
堀 有伸 先生



みんなで乾杯！（お茶） 敬老会だよ！ 全員集合！

9月11日、全村避難後、6年ぶりに飯館村敬老会が村内で開かれました。会場の飯館中学校体育館には、300人以上の敬老者が集まり、ふるさとで敬老会が開かれることを喜び合う姿が多く見られました。

会では、村から祝金の贈呈や、結婚50年を迎えた金婚夫妻へ福島民報社・県老人クラブ連合会からの表彰等が行われました。松林茂さん（伊丹沢）は「村で開催すると、気持ち晴れればうれしい。ふるさとに皆で集まれることが何よりです」と笑顔を見せていました。

敬老会



▲ふるさとに笑顔の花が咲きました



▲謝辞を述べる上田さん

皆との帰村願う

会では、敬老者を代表して上田秀さん（草野）が謝辞を述べ、「全村避難をしてから改めて、村の良さ・大切さを感じています。自分たちの大切なふるさと飯館村で敬老会に参加できて本当に嬉しいです。自分たちが健康なうちに、帰村したいと願っています」と村への想いを話すと、会場には涙ぐむ人の姿も見られました。



金婚夫妻代表

佐野光男さん・トメノさん夫妻
（前田・八和木）

敬老者の皆さんに楽しいひと時を過ごしてもらおうと、藤華新流澄美れ会やプロ歌手として活躍する藤田征人さん、宮内勇志の会による演芸が披露されました。会の最後は、参加者全員による「ふるさと」の合唱で幕が閉じられました。

長寿祝い演芸



▲宮内勇志の会による宝財踊り